

Proxima 天然素材スピーカーケーブル

【SP-7000取扱い説明書】

本品は最先端電源ケーブルPW-7700のシリコン含浸等ノウハウをフルに活かした超高音質スピーカーケーブルSP-5000のアップグレード版です

7N高純度線とシリコン綿絶縁層、更に高度な導電処理外装の特長は音が鮮やかながら不自然な強調感が一切無く奥行きのある音を楽しめることです。

SP-5000との主なる違いはケーブルシースに含浸させたシリコン樹脂の違いで、ニューバージョンは”SP-5000A”等の型式でもよいところですが、音質差が極めて大きく敢えて上ランクの型式に移行させて頂きました。

本品に採用しましたシリコンは粘度が極端に高く硬化に時間が掛かる為、更に扱いにくいものですが、硬化後も粘り性が強く、ケーブル自体の振動吸収効果が期待出来ます。

この為かSP-5000以上に生音のリアリティーが現出されます。

(今回、このSP-7000の発売に伴いSP-5000は廃番とさせて頂きます)

ケーブルの端末はプロキシマ独自の造りです。パワーアンプ、SPシステムへの接続で市販のバナナジャック、Yラグ等の端末金具、あるいは変換アダプター介在による音質劣化を考慮し、フォーミング加工済みの高純度銅丸棒端子のみで直接、接続出来るよう工夫してあります。

既に高価な変換アダプター等をお持ちの場合でも一度はダイレクト接続の音と比べてみて下さい。

(必ずや高価なアダプターの存在がバカらしく思えてくる筈です！)

バナナが緩めの場合は爪やマイナスドライバー等で少し拵げ指で挟みながら差し込むと挿入が楽でしかもしっかりと接続できます。

(フォーミング端子のままバナナアダプターに締め付けて構いません。Yラグの代わりにバナナ型端子を10mm近く拵げてフックとして使うことも可能です。柔らかい線ですので自由な加工が可能です。例えばバナナの根本で曲げるなどしても音質上は問題ありません。但し、怪我のないよう充分お気付け下さい)

本ケーブルは僅かですが方向性があります。SP-7000ラベルの方向マーク(文字の左がアンプ側)が弊社の推奨方向です。(ジックリ聴き込むと差が判る程度ですが、一度はご確認下さい。くれぐれも後々に「逆だった!」となりませんように…)

なお、木綿等の天然繊維類は吸湿性があるため帯電しにくく、これが音の良さの要因のひとつになっていますが、本品では導電処理によりこの作用をさらに高めております。この処理は永続性がありますが、

濡れ雑巾等での清掃は帯電防止効果が変わってしまう危険性がありますので絶対にお止めください。汚れが気になる時はブラシ等でホコリを落とす程度に抑えてください。(外装が毛羽だっても音質に全く影響はありません)

本品はお客様の希望に合わせた長さのものを作製いたします。(40cm以上、20cm単位)
また、推奨は致しませんがご指定の端子を付けることも可能ですのでご相談下さい。

〔仕様〕

- ◎導線 7N銅縀り線 高粘度シリコーン含浸綿被覆
- ◎導線抵抗値 約34mΩ/m (往復)
- ◎内シース 100%綿網組
- ◎外シース 綿麻混紡網組 (導電処理品)
- ◎重量 約45g/m
- ◎標準端末仕上げ 6N銅丸棒 (1.5φ単線) パナナ (4φ)、あるいはYラグ互換
フォーミング端子

使用上、不明な点あるいは御意見がございましたら、下記メール等をご利用ください。

株式会社 日本オーディオ

〒111-0056 東京都台東区小島2-1-11 三源ビル801号

TEL 03-5825-4344 FAX 03-5825-4669

E-mail: nipaudio@netlaputa.ne.jp

URL: http://nipaudio.com/

p r t d . 2 0 1 5 / 0 7